

令和元年度 美郷町立田代小学校「学校関係者評価書」

4段階評価 4＝期待以上 3＝ほぼ期待通り 2＝やや期待を下回る 1＝改善を要する

数字は平均値

項目	評価指標	保護者	職員	改善点及び具体的取組	自己 評価	学校関係者 評価	学校関係者評価コメント
知 育	1 学校は、課題意識をもち、子どもたちの学力向上に努めている。	3.4	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・「学び合い」の授業研究実践 ・全職員による研究授業を実践 ・重点支援校指定による授業力向上 	3	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ○参観日等の授業の様子から先生方の授業の工夫、子ども達一人一人へのきめ細やかな指導を感じた。 ○学力向上に向けての取組はとても満足しているように思う。 ○「3」については低いように感じるが新聞掲載の結果だけでなく、伝統芸能や民謡等の班票などで十分に活躍の場は作られている。 ○新聞で田代の名前を見ることは地域住民として楽しみである。 ○人前で発表する時のイントネーションの指導は必要である。
	2 学校は、子どものよいところや気になるところについての理解に努め、きめ細かな指導を行っている。	3.2	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のハートフル委員会の実施 ・個別指導体制や学習支援員の配置 ・特別支援教育の充実 			
	3 学校は、子どもに自信をつけさせるために、作品応募や発表など、活躍する場を与えている。	3.1	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞や県文集への積極的応募 ・各種作品展への応募 			
徳 育	4 学校は、あいさつができる子どもの育成に努めている。	3.1	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時の校門でのあいさつ指導実施 ・全校朝会、朝の会等での啓発 ・教師から進んであいさつ 	3	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ○上下関係も良く、素直で優しい子どもが多い。さらに、善悪をしっかり考えて行動できるように成長して欲しい。 ○あいさつは学校内では良くできている。学校外でのあいさつは地域で育てていきたい。保護者や地域の大人がまずはお手本となってあいさつをしていくことも大事だと思う。 ○いじめ対応もよく行われている。 ○本好きが増えているのはいいことである。ボランティア、図書館などの協力も大きい。 ○読み聞かせボランティアへの学校の指導・支援が素晴らしい。
	5 学校は、いじめのない環境と思いやりのある子どもの育成に努めている。	3.3	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとのいじめアンケートの実施 ・教育相談の充実 ・道徳教育の充実 			
	6 学校は、豊かな心を育むために、読書活動の充実にも努めている。	3.0	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの方々の読み聞かせ ・図書委員会による読書活動 ・みさと文庫の活用 			
体 育	7 学校は、子どもたちの体力向上・健康増進に努めている。	3.4	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上プランの活用 ・授業での運動時間の確保 	3	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ○体力向上の取組は満足が高い。運動会や今年度から行われた持久走大会など、全員が積極的に取り組んでいた。 ○「7」「8」について保護者が高く評価して下さっている。 ○「8」について、児童の自己評価が低いのが気になったので、継続的な指導は必要である。 ○給食がおいしく、地産地消のよい食材が活かされ、充実している。給食感謝集会は有意義であると思う。
	8 学校は、子どもたちに「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身に付くよう、家庭と連携を図っている。	3.4	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会の充実 ・保健だよりの活用 			
	9 学校は、食に関する適切な指導に努めている。	3.0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する授業実践 ・栄養教諭の活用 			

項目	評価指標	保護者	職員	改善点及び具体的取組	自己 評価	学校関 係者 評価	学校関係者評価コメント	
連 携	10	学校は、小中一貫教育（連携型）のよさを生かした取組を充実させている。	3.2	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭の乗り入れ授業（音楽） ・合同運動会の実施 	3	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ○学校だよりやホームページを通して学校の出来事、取組を積極的に配信されていた。地域の興味も高いので、学校だよりの字を大きくしてもいい。保護者にはもっと閲覧してもらいたい。 ○学校側の積極的な連携の取組に感心します。継続的な取組で保護者の理解もさらに深まると思う。通信、学級だよりなどの返事も丁寧に書いてもらっている。 ○運動会では小学生が幼稚園生のフォローをしていてすばらしかった。 ○中学校の先生の授業は子どもには大きいものである。これからも積極的に取り入れて欲しい。 ○閉校を迎える来年度はより、地域・保護者と連携して取り組んで欲しい。
	11	学校は、保護者や地域の願いに応える教育活動を積極的に行っている。	3.2	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA理事会の充実 ・学級懇談の充実 			
	12	学校は、保護者や地域の方々へ学校の様子をホームページや学校通信等を利用した広報活動に取り組んでいる。	3.4	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・学校通信の配付（地域・保護者） ・ホームページでの学校の様子配信 			

【 総 評 】

1 本年度の取組

- 今年度は児童が「分かる！・できる！」をより実感できる授業を目指して、県の重点支援校として全員が年3回の学校訪問を受け、授業改善について学び、実践してきた。見通しのもたせ方、話し合いの進め方、特別支援教育の視点を取り入れた授業形態など個人の課題解決に近付いたことが、児童の意欲向上だけでなく、テストの結果を見ても確実に学力の定着につながった。児童の実態を踏まえ、今後も授業力向上は大きな課題とし、学力向上につなげていきたい。
- 児童の実態から、学校保健委員会でも「親子で自己肯定感を高めよう」のテーマのもと取り組んできた。学校でも1人1人が活躍できる場を多く設定したり、作品応募に積極的に参加したりしたことで、自信を持って学校生活を送る児童の様子が多く見られるようになった。
- 今年度もホームページは100回を超えるニュースを配信できた。学校だよりも保護者、地域の方から評判が良い。これからも、学校や児童の様子を積極的に配信したい。
- 御田祭への神輿での参加、高学年の臼太鼓踊りや神楽の継承は今年度も教育課程の中で実施できた。休日の参加は児童の習い事等で全員とはなかなかいかないが、今後も伝統を守り受け継ぐ大切さを伝えていきたい。
- 特に学校外でのあいさつがあまり良くないとの声があった。全校朝会や各学級であいさつについて話はしているが、自分から進んで、相手に伝わるあいさつを心掛けるよう、学校全体の課題として取り組んでいきたい。
- 来年度は田代小学校最後の1年になる。今まで以上に地域に開かれた学校、児童の笑顔いっぱいの学校をめざし、家庭・地域と連携して多くの行事に積極的に取り組み、閉校を迎えたい。

2 次年度への改善に向けて

- 学力向上は学校の大きな課題として今後も授業改善や環境整備に取り組んでいく。
- あいさつについては学校外のあいさつを重点課題として取り組んでいく。
- 学校の課題については保護者をはじめ地域と共有し、西郷地区で児童を育てていく体制と雰囲気さをさらに作っていく。
- 閉校に向けて地域一体で学校を盛り上げ、閉校までの諸行事を計画的に進めていく。また、幼小中の連携をさらに深めていく。

